

第2回学校評議員会 12/08

2022年12月8日 / 午後4時30分 / 第一会議室

参加者

谷（会長）、和田（校長）、山本（仲田小）、三浦（四小）、伊野（育成会）、宮本（青少年委員）、下田（主任児童委員）、青塚（PTA）、富田（PTA）、木村、仙波、須田、真下

議題

1. 校長挨拶（和田）
2. 会長挨拶（谷） コロナの状況について、市政の情報提供（幼稚園閉鎖、一小建て替えの検討）
3. 学校の様子について ※資料を基に説明した

①校長より

- ・職場体験、音楽鑑賞教室、道徳地区公開講座、修学旅行、合唱コンクール等の行事を実施することができた。
- ・全国学力学習状況調査や東京都児童生徒の学力向上を図るための調査の結果より、本校の生徒の様子を説明した。学校に楽しく通っている生徒が多い傾向があること、学力は平均以上であることがわかった。
- ・先週2年3組の学級閉鎖を行った。罹患者が増えているので今後も想定される。
- ・1月に2年生が英語施設への体験を目的とした宿泊行事を実施する。

②生活について（須田）

- ・1学期は54件のいじめを認知し、52件が解消したと判断。2件はまだ嫌悪感があるとのこのため、継続して様子を見ていく。2学期は50件ほどのいじめを認知した。友達のペンを勝手にいじって嫌な思いをさせるなど、ほとんどが軽微なものである。ナイフを出して脅すような行為が1件あった。やっている側は本気ではないが、やられている側はびっくりした状況であった。殴る行為が1件あった。力の強い悪い子が殴りかかったというイメージではなく、普段おとなしい子が突然された状況であった。特性のある場合が多く、いわゆる一般的な非行的な子は一人もいない状態である。いじめについては、担任等が抱えるのではなく学校体制で

対応するようにしている。保護者とのコミュニケーションを大切にして、同じ方針で指導ができるように丁寧に進めている。SNSのトラブルについて最近も対応したが、投稿が削除されているか確認するまで学校が立ち入ったほうがよいか、判断に迷うケースがある。警察とも対応を相談していく。

- ・不登校について、出現率は市内では平均的な数値となっている。不登校が増えている理由は多岐にわたっており、無理に教室に入れるようにはしていない。保護者も無理に通わなくてよいという対応が増えている。わかば教室、登校支援教室、スクールカウンセラーなどと連携して対応している。
- ・精神的に不安定な生徒について、相談フォームへの投稿から相談が始まるケースが出ている。自殺念慮がある生徒もおり、スクールカウンセラー等と連携して対応している。

③教務について

- ・GIGAスクール構想の研究2年目で、調査結果より授業でICT機器を活用する頻度が高い、授業での効果的な活用ができていると答えた生徒が多い。情報モラル等もポイントが高い。
- ・学級閉鎖では、すべての授業をオンライン授業にすることで、学習の補償を図った。
- ・学校公開が少ない、教室に入って見学することができないことに対して保護者からご意見をいただいている。改善を検討しているが、教室が狭く生徒数が多いため、教室内で授業を公開することは難しい。試行的に、全生徒が発表している様子を保護者に動画配信するなど、理解を得る方法を模索している。

④進路指導

- ・職場体験、上級学校訪問など、実際に体験する活動ができるようになって良かった。
- ・3年生は進路決定の時期になってきている。高校見学等の機会について、昨年度よりは良くなってきたが、人数制限等があり見学が不十分な生徒もいる。
- ・サポート校の数が増えてきており、希望する生徒も増えてきている。
- ・都立高校入試の調査書から出欠席の欄が削除されるなど、入試の様態も変わってきた。
- ・スピーキングテストについては、受験後の手続きや再受験の手続きに不具合があり対応に追われた。

【質疑応答】

Q：今後の宿泊行事では検査等を行わないのか？帰宅後に家族に感染するのを懸念する家庭もあるのではないかと？（青塚）

A：（和田）現在のところ、コロナを理由に不参加の家庭はない。2年生については、都内なので体調不良者は保護者に対応してもらおう。1年生については菅平で2泊であり、保護者が迎えに来ることが大変なことや、宿舎が病院に連れて行くことも困難な状況がある。予防対策として出発前に抗原検査を実施する。

Q：英語の体験施設とはどのようなところか？（谷）

A：（和田）TOKYOグローバルゲートウェイという都の施設で、すべて英語で様々な体験ができる学習施設。宿泊施設はないので、舞浜にあるホテルを利用する。2日間あれば成功体験を感じることができるのではないかと期待している。来年立川にもできるが、今年度は江東区にある施設に訪問する。

⇒来年の3月に姉妹都市のレッドランズ市から高校生が訪問する。何かしらの交流ができればと思っている。（谷）

Q：（三浦）クロームブックを使用した児童同士のコメントのやり取りの中でいじめ等が出てきている。そのようなことについて中学校はどう対応しているか？また、動画配信について、生徒がリンクをコピーして流用することが起きてしまっているが、中学校ではどう対応しているか？

A：（仙波）①クロームブックでの悪い投稿やいじめなどは特に問題になったことはない。おそらく発達段階的に中学生は大人に見られているということは認識しているのではないかと。そのため、トラブルが起きてしまうのは学校外のスマホがほとんどである。

②動画配信については、クラスルームではなくHome&Schoolで配信しているので生徒には配信していない。また、期間を設けており、期限後はYoutube上から削除してリンクを持っていても閲覧できないようにしている。

Q：スピーキングテストについて（下田）

A：（校長）東京都教育委員会において、英語の話す技能も入試に取り入れることで、英語の指導が変わるのではないかと、ということから始まった経緯がある。今回の課題を踏まえて、改善されていくのではないかと。来年度は全国学力学習状況調査においてスピーキングテストが導入される。

4. 学校評価について（和田）

別紙のとおり、学校評価アンケートを実施する。1月に結果をまとめ、評議員会で意見をいただきたい。

5. 今後の予定について

- ・ 2月9日（木）に開催予定。教育課程の編成前にご意見をいただいて反映させたい。

6. その他

（和田）最後にご意見をいただきたいことがある。来年度、土曜日の公開授業と学級懇談を増やしていきたいと考えているが、そのことについてどう考えるか。

（青塚）月曜日の振替休日が不安だったり、子供のリズム、習い事、塾、サッカーチームの活動などがあったりするので平日でもよいのではないか。見たいという思いがある保護者は平日でも行く。これまでの経験上、土曜日に開催すると授業公開には参加者が増えると思うが、懇談会の参加者はそこまでかと思う。